

視覚障害者にやさしいトイレに向けた現地改善提案会

○趣旨：視覚障害者にとっての不自由を、静岡で施設や設備のデザインを学ぶ学生のアイデアも取り込んで改善し、使いやすいトイレにすることで、利用者全体の使い勝手の向上を図るため、開催したもの

○日時：令和2年1月7日（火）17：30～

○場所：エキパトイレ（静岡駅前地下駐車場 B1）

○参加：静岡国道（主催）、さくらの架け橋会（共催）、静岡デザイン専門学校、静岡市、TFI（株）等、約45人

A班：壁に敷く道幅ゾレ外

＜提案概要＞

- ・DIY用素材シールによる壁を使った案内誘導

＜障害者の気づき等＞

- ・シールが案内誘導であることを知らせる方法も考えてほしい
- ・トイレトーパーや洗浄レバーの位置も案内もすべきではないか

B班：アイ・コンマーク活動ゾレ外

＜提案概要＞

- ・健常者に補助を呼びかける貼り紙等

＜障害者の気づき等＞

- ・健常者に視覚障害者の補助を訴える視点はおもしろい
- ・健常者へのアピールポイントを詰めるによりよくなる

C班：格安アイデアゾレ外

＜提案概要＞

- ・白杖立てかけ用器具、発泡スチロールを活用した案内ピクトの活用

＜障害者の気づき等＞

- ・白杖立てかけ用器具の個室トイレ内への設置については、位置のルール化が望ましい
- ・ピクトは一箇所にまとめるより、個別に設置した方がよい



ステッカー



白杖立てかけ用器具



立体ピクト

○講評

- ・案内誘導の設置の位置、デザインの分かりやすさ、普及のしやすさや費用などの実現性も意識されていた。本日の意見も参考に更なるブラッシュアップをお願いする。（静岡県健康福祉部障害者政策課）
- ・コストも意識されており駐車場管理面からも参考となった。（TFI（株））

